「西町レトロ館」にカフェ

富士宮高校会議所 活用第2弾

富士宮市の高校生らで構成し、地域活性化の取り組みを進める富士宮高校会議所は4月1日から、本部拠点とする同市西町の西町レトロ館をカフェとして利用できるようにする。富士山をイメージした青色の壁と机上のテーブルクロスを会員がコーディネートした。

カフェとしての活用が始まる西町レトロ館＝富士宮市西町

1日から一般開放　湧水とニジマスもPR

同館は空き店舗の活用を目的に2016年6月から、中高生のためのスタディールームとして午後5～8時に開所している。今回は活用策の第2弾で、新たに午前10時～午後5時も一般に開放し、来訪者に癒やしや休憩の場のカフェとして利用してもらう。お茶やコーヒーなどを低価格で提供する計画。

生産量日本一を誇る同市の魚「ニジマス」を活用した同会議所発案のふりかけやお茶漬けなどの商品を注文・購入できるようにする。湧水のまちとしてニジマスをPRし、さらに身近に感じてもらおうと、新たに水槽も設置。31日まで水槽内を泳ぐマス8匹の愛称を募集していて、同館に投票箱を設けている。

新年度から4代目会頭に就く伊東竜輝さん(富岳館高2年)は「富士宮の本来の魅力を地元から発信していきたい」と話す。(富士宮支局・白柳一樹)

来月27日オープン「川の駅」
指定管理者JMと協定

函南町

函南町はこのほど、4月下旬にオープンする川の駅「伊豆ゲートウェイ函南」の維持管理、運営に関する基本協定書の調印式を町役場で開き、指定管理者となる施設保守・メンテナンス業「JM」(東京)と協定書を交わした。

同施設は狩野川の展示資料館や観光案内所、ドッグランなどのコーナーを設けるほか、防災機能として土砂や消波ブロックを備蓄し、水害で狩野川の堤防が決壊した際に対応できる体制を整える。同社の指定管理期間は4月1日から2024年3月末までで、施設の供用開始は今年4月27日の予定。隣接する道の駅は2年前から営業を開始している。

協定書に調印した仁科喜世志町長は「観光、防災施設も含めた川の駅と道の駅が一体となり、相乗効果が2倍、3倍に広がることを願っている」とあいさつした。大竹弘孝社長は「水防センター、学びの場として、観光客の新たな目的地になれば」と話した。(三島支局・金野真仁)

協定書を交わす仁科町長(左)と大竹社長＝函南町役場

河津桜まつり経済波及効果
伊豆全体で212億円

町発表

河津町は27日、2月から3月に開かれ、90万人以上を集めた同町最大のイベント「第29回河津桜まつり」の経済波及効果の調査結果を発表した。河津町内へは27億2300万円、伊豆半島地域(7市6町)全体には、212億1200万円の経済波及効果があった。

調査は町が静岡経済研究所に依頼し、会期中の2日間行った来場者へのアンケートから試算した。1人当たりの消費支出額は河津町内が3566円、伊豆半島地域が2万1273円。宿泊地は伊東市がトップで、東伊豆町、下田市、河津町の順。半数は日帰り客だった。立ち寄り先は伊東や東伊豆、熱海、伊豆の各市町と広範囲に及んだ。

来場者割合は県外からが72・5%で、海外からも0・4%あった。来場回数は「4回目以上」が43・3%、「初めて」が28・3%で大半をリピーター客が占めていることも分かった。

岸重宏町長は「河津町だけでなく、伊豆半島全体に大きな経済効果があることがあらためてデータで示された」と述べた。

富士の市民団体
「ふじ花どこマップ」作成

市内の花の名所、開花期紹介

富士市の市民団体「みどりいっぱい富士市民の会」はこのほど、市内の花の名所を記した「ふじ花どこマップ」を作成した。市内28カ所で見られる花や植物の種類とそれぞれの開花時期などを紹介している。

市内を北部、東部、西部、南部の4地域に分けて、名所を写真とともに掲載。バラやサクラ、ヒマワリ、紅葉など花や植物の種類ごとに開花時期と場所を一覧にした。13種類の花の種を閉じ込めた紙も添付され、家庭で花を楽しめる工夫もしている。

同マップはインターネット上の地図サービス「グーグルマップ」とも連動。スマートフォンでQRコードを読み込むと、マップ上で見どころ約50カ所の情報が得られる。

花どこマップは「いつ、どこで、どのような花が見られるか知りたい」という市民の要望を受けて作成し、3千部を用意した。市役所みどりの課や各まちづくりセンター、新富士駅観光案内所で無料配布している。

市みどりの課の担当者は「春に見頃を迎える花も多いので活用してほしい」と話した。

問い合わせは富士市役所みどりの課へ電0545(55)2793へ。

花の見どころなどを紹介する「ふじ花どこマップ」＝富士市役所

キャッシュレス決済無料セミナー

9日に富士市

富士市は4月9日午後2～5時、無料のキャッシュレス決済推進セミナーを同市中央町のラ・ホール富士で開く。

10月の消費増税に合わせて国がキャッシュレス決済を導入した中小店舗にポイントを還元する施策の実施を打ち出したことを受け、市内の事業者での導入促進を図る狙い。

セミナーでは、経済産業省キャッシュレス推進室の職員がキャッシュレス決済の現状を解説する。午後3時半からの相談会では、楽天ペイやLINEペイなど主要の事業者が来場し、導入に関する個別相談に応じる。

問い合わせは市産業政策課へ電0545(55)2952へ。

嘉興市経営者 企業視察
富士市も訪問、印象語る

中国友好都市

富士市と友好都市提携を結ぶ中国浙江省嘉興市の経営者でつくる訪日団が27日、富士市役所に森田正郁副市長を表敬訪問した。

訪問団は大型食料品店や機械製造などの会社の経営者13人。24～30日の日本滞在中、26日には牧之原市や磐田市の精密機器や茶の加工メーカーなどを訪問。27日は富士山周辺の施設を視察した。

富士市と嘉興市は2019年に友好都市提携30周年を迎える。俞越炯団長は「日本の会社経営者が従業員を大切にし、従業員も会社を愛する姿勢が心に残った」と話した。森田副市長は「若い企業経営者の皆さんの活躍こそが今の中国の強みであると感じた」と歓迎し、富士市内に約1200社の製造業がある利点などをPRした。

森田副市長を表敬する嘉興市経営者訪日団のメンバー＝富士市役所

市内福祉施設に演奏会招待券寄付

明大校友会沼津支部

明治大校友会沼津地域支部(竹村喜次支部長)はこのほど、5月11日に沼津市民文化センターで開かれる同大マンドリン倶楽部(くらぶ)の第43回定期演奏会(静岡新聞社・静岡放送後援)の招待券60人分を、市を通じて市内の福祉施設に寄付した。

市役所で開かれた贈呈式で、竹村支部長は「(演奏会を)沼津の文化の一つとして認識していただけたらうれしい」と頼重秀一市長に招待券を手渡した。贈呈は今年で20回目。頼重市長は「大変好評で楽しみにしている人も多い」と感謝した。

演奏会は午後4時半開演。2部構成で、世界と日本の名曲を披露する。チケットは自由席2500円、指定席3500円で発売中。希望者は同センターチケットカウンター(電(933)2055へ。

演奏会の招待券を手渡す明大校友会沼津支部のメンバー＝沼津市役所

黒潮通信

品名、水揚げ、(当たり、漁場の順)【県水技研伊豆分場調】水温15.6度▽比重26【伊東魚市場】定置網カ)360キロ、801～500円、北川奈、富戸ほか【網代荷捌場】定置網ラサバ)1.2トン、85～40円豆山【下田魚市場】なし【あすの潮どき】◇伊▽満潮＝2時43分(113)16分(106)▽干潮＝7時(104)19時20分(47)◇内浦▽満潮＝2分(119)12時41分(104)▽＝8時40分(97)20時(51)＝カッコ内は潮位

夜間在宅医

【沼津】◇内科＝お
へ北高島町(922)
86▽◇小児科＝すず
アミリー(一本松(96
0333▽◇外科＝清
へ清水町久米田(97
8801▽以上は午後
9時※テレホンサー
(958)0119

Go863
フエム御殿場)
ス0550(84)5858〉
http://www.863.fm/
殿場市歌～3776体操
ybreak City(山本ひろみ)
ュージックバード
OGO防災
きがリズム(芹沢ゆみか)
with U再
ュージックバード
もこフライデー(渡辺智子・柳田亮子)

Radio 84.4fm
(富士コミュニティエフエム)
〈リクエストFAX0545(53)8444〉
〈URL http://radio-f.jp〉
インターネットでも放送中
7.00 吉原なつかし堂
清水やすこ
N交未
11.00 ときめき倶楽部
坂井田敬子
40 Green&Brown
千野真紀
N交未
3.30 fクラッシカneo
4.00 魚王 DJモヒ
30 Sunset Bloom
牧野としこ